

大門千紗さん（43回生）ボート全日本選手権大会応援レポート① 2014/9/12(金)

9月12日朝、戸田オリンピックボートコースに来ています。天気は快晴、夏の終わりを惜しむような蝉の声が響いています。今日は大門千紗さん（43回生）がボート全日本選手権大会の女子シングルスカル準決勝進出を決めるべく敗者復活戦D組に出場します。微力ながら応援し、勝利の瞬間を目に焼き付けます。



大門千紗さんは9月11日の予選B組で惜しくも3着（下表）となり、敗者復活戦にチャレンジすることになりました。女子シングルスカルは2000mで争います。今回は36名がエントリー、全体でのタイム順で勝負するのではなく、予選では6組（A～F）の1着（計6名）が準決勝へ進みます。予選の1着以外の選手たちは5組（A～E）の敗者復活戦に分かれ、それぞれの組の1着と2着（計10名）が準決勝へ進みます。

2014/9/11 8:40

予選B組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:59.84	04:04.82	06:11.99	08:19.97	1	→Semi-Final
2	今井 茉希 (大垣共立銀行)	02:01.64	04:09.55	06:16.83	08:25.93	4	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	01:58.71	04:05.26	06:16.28	08:25.48	3	
4	松本 愛理 (立教大学)	02:02.29	04:09.33	06:16.58	08:23.07	2	
5	植松 詩織 (岐阜経済大学)	02:00.05	04:09.12	06:21.18	08:33.79	5	
6	木下 美奈 (早稲田大学)	01:58.50	04:06.61	06:20.93	08:38.02	6	



私はライブでボート競技を応援するのは恥ずかしながら
今回が初めて。戸田ボートコースも初体験です。

JR埼京線の戸田公園駅から約10分ほど歩くと、左の写真のように、戸田ボートコースのゴールからスタートまでが見渡せます。

その広さと美しさを楽しみながら、そこから5分ほど歩くと、大会本部や観覧席のある2000mゴール地点に到着します。

余談ですが、ボート競技について少し調べてみました。ボート競技は北欧の海賊による腕試しレースが起源といわれ、ヨーロッパを中心に普及しました。日本での最初のボートレースは1861年、長崎湾で英国商人たちが行った「長崎レガッタ」であると公益社団法人日本ボート協会のホームページで紹介されています。その後、1883年に現在の東京大学と筑波大学による対抗レースが日本人によるボートレースの始まりとされています。

大門千紗さんが出場するシングルスカルは1人の漕手がスカル艇で2本のオールをつかって漕ぎます。舵手（だしゅ＝コックス）がいないので、まっすぐ漕ぐ高度な技術が必要で、バランスを取るのが大変難しいそうです。しかし、シングルスカルは1人できるので、全世界で普及しており、日本においても競技人口は多い種目とのこと。

さあいよいよ、9時20分。大門さんの女子シングルスカル敗者復活戦D組がスタートしました。

2000mのコースなので、ゴール地点から双眼鏡で見ても、レース中の順位ははっきりとはわかりません。しかし、主催の日本ボート協会が500m地点、1000m地点での順位とタイムをスピーカーで放送してくれます（よかったあ〜）。

大門さんの500m地点の順位は2位、タイムは2:01.91。トップとの差は0.5秒、いい位置です。

1000m地点での順位も変わらず2位。トップとの差は0.33秒に縮まりました。1500m地点でも2位、差は0.47秒と若干広がってしまいました。

『頑張れええ〜、いける、いける。まくれえ〜（思わず、まくれえ〜と言ってしまいましたが、コースを変えられる競輪とは違いますね、すみません）』

1500m地点を超えてから、大門さんのストロークは力強さが増し、ぐんぐんと追いつき、トップの4コースの選手を追い越し、1着でゴール！！1.67秒の差をつけての逆転勝利。素晴らしい！感動です！！

2014/9/12 9:20

敗復D組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	池田 奈緒 (なかむらクリニックボート部)	02:11.41	04:27.39	06:44.35	09:00.43	5	
2	則近 涼子 (鹿屋体育大学)	02:03.48	04:12.12	06:22.84	08:30.97	3	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	02:01.91	04:08.79	06:17.71	08:24.11	1	→Semi-Final
4	杉原 参智 (今治造船)	02:01.41	04:08.46	06:17.24	08:25.78	2	→Semi-Final
5	西原 美樹 (筑波大学)	02:02.29	04:13.07	06:27.35	08:41.82	4	
6							

写真（下）の奥がゴール直前の大門さんです。ラストスパートで追いつき、追い越す力強さは驚異的でした。ゴール後、がっくりと力尽きたような姿の選手が多い中、大門さんには余裕があるようにもみえました。「高校1年生でボート競技を初めて5か月とは思えない、素晴らしい才能」とボート協会の方も絶賛されていました。

準決勝進出、おめでとう！！



大門千紗さん（43回生）ボート全日本選手権大会応援レポート② 2014/9/14(日)

9月14日（日）、戸田オリンピックボートコースに再びやってきました。天気は快晴、金曜日よりもやや涼しく爽やかな風が少しふいています。今日は大門千紗さん（43回生）がボート全日本選手権大会の女子シングルスカル順位決定戦（5～8位）に出場します。

大会最終日には男女合わせて13種目の決勝があり、応援する観客も多く、レース前から応援団の練習が盛り上がっています。NHKでの放送があるからでしょう、平日にはなかった協賛各社の看板が急に出ていました。



大門千紗さんは9月13日の準決勝戦C組で惜しくも2着（下表）となり、順位決定戦（5～8位）に進むことになりました。準決勝戦4組の1着（計4名）が決勝へ進み、2着（計4名）が順位決定戦へ進みます。

2014/9/13 9:10

準決C組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	大門 千紗 (日田林工高校)	01:59.87	04:07.44	06:17.89	08:26.42	2	→Final B
3	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:58.98	04:05.34	06:15.92	08:24.42	1	→Final A
4	栗原 菜摘 (法政大学)	02:03.01	04:12.15	06:23.78	08:36.30	3	
5	久保 奈津美 (明治大学)	02:02.15	04:13.87	06:29.74	08:44.64	4	
6							

順位決定戦に出場する4名のうち、準決勝時のタイムでは大門さんも含めて3名が8分26秒台で、接戦が予想されます。しかし、トップタイムは大門さんなので、1着でゴールしてくれることを信じています。

大会最終日、各大学や実業団の応援合戦も華やかです。応援団・チアガール・ブラスバンド、懸命に応援しています。



レース中は正式な伴走車がコース横の土手を走ります。その後ろから許可された各チームの応援自転車隊が長い列となって、「熱いメッセージ」を大声で発しながら走り抜けていきます。ドラマで見たワンシーンのようです。



余談ですが、JOCのサイトでオリンピックでのボート競技のコーナーを見てみました。
『オリンピックのボート競技は2000m、6レーンのコースで行われます。ボート競技に女子種目が加わったのは、1976年の第21回モントリオール大会からです。日本の入賞は、1984年第23回ロサンゼルス大会でかじ付きフォア（当時の種目）が8位、2000年第27回シドニー大会、男子軽量級ダブルスカルで6位入賞を飾りました。』
2020年東京オリンピックでの大門さんの活躍を願わずにはいません。

いよいよ、8時50分。大門さんの女子シングルスカル順位決定戦（5～8位）がスタートしました。
スタートして3分後、500m地点順位の放送では大門さんは4位。耳を疑いましたが、双眼鏡では順位まではわかりません。「がんばれ、がんばれ」と念じながら、1000m地点順位の放送に耳をすまします。大門さん、3位に浮上です。いい感じです、『そのまま、力強いストロークで追いついていこう。』ボートがやっとゴールに近づいて順位が確認できる所まで来ました。『やったあ』2位まで追いついています！！（写真(下)の手前3レーン）



ラストスパート、どんどんトップとの距離が近づいています。





2000mのゴール付近、斜めからみているので差がわかりにくいですが、私の肉眼では大門さん（写真(上)の真ん中3レーン）が追いつき、追い越したように見えたが、正式発表は僅差の2着、タイムは8:13.36でした。
これで6位入賞が決定！入賞おめでとう！驚異的なラストスパートに感動です！！

2014/9/14 8:50

順位決定戦(5～8位)

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	松本 愛理 (立教大学)	02:00.95	04:06.10	06:11.32	08:12.78	1	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	02:01.96	04:07.84	06:12.39	08:13.36	2	
4	青山 恭子 (関西アーバン銀行)	02:01.29	04:07.43	06:14.20	08:16.13	4	
5	杉原 参智 (今治造船)	02:01.65	04:08.75	06:14.99	08:16.01	3	
6							



第92回全日本選手権大会の女子シングルスカルの1位は大石綾美さん（中部電力）です。

おめでとうございます！！

早稲田大学時代も大活躍されていた方ですね（今回応援して、ボート競技に魅了され、いろいろ情報収集しちゃいました。）

2位～4位は下表の通りです。

決勝、順位決定戦へ進んだ選手は大門さん以外はすべて大学生か、社会人。高校1年生の大門さんの6位入賞は素晴らしいし、今後に期待がふくらんでします。

来年は表彰台から降りた時に贈る花束を準備します
♪ ♪

2014/9/14 9:10

決勝

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1							
2	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:57.32	04:01.13	06:06.31	08:09.52	3	
3	中川 ひかり (仙台大学)	01:55.41	03:58.36	06:03.58	08:05.56	2	
4	大石 綾美 (中部電力)	01:53.45	03:57.12	06:02.25	08:03.83	1	
5	今井 茉希 (大垣共立銀行)	01:58.86	04:03.80	06:09.22	08:10.21	4	
6							